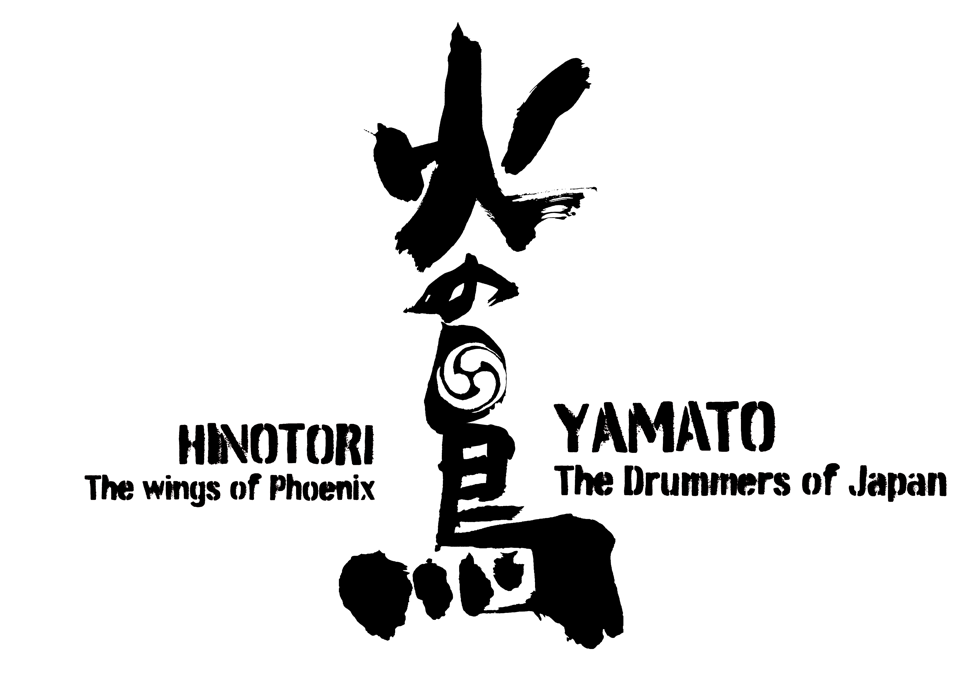
****

**七転八起！火の鳥のごとく炎の翼で旅をする！**

**和太鼓集団倭30周年記念世界ツアー**

****

****

**「火の鳥」”Hinotori” - The Wings of Phoenix**

再び夜明けが見え始めてきた

今こそ、立ち上がる時なのだ

私たちは負けなかった

高く聳える山にぶちあたっても

深い谷に足をすべらせひっくり返っても

何度も立ち上がってきた

どこまでも行けると過信し始めたその時

大空の下、地球の上

見たこともない大きな山が立ちはだかった

これまでに滑り落ちたどんな谷よりも深い谷に沈んだ

巨大な山の影に

真っ暗な谷底の暗闇に

飲み込まれていた

絶望と希望

しかし、我々はその向こうに輝く太陽を忘れなかった

もがき続けながら歩き続けた先に

再び光が見えている

今こそ再び立ち上がり

飛び立つのだ

火の鳥だ

高く飛び陽の光を纏う

燃え上がる魂の翼を拡げた

我々は火の鳥だ

YAMATO World Tour 2023-2024「火の鳥」”Hinotori” -The Wings of Phoenix

プログラム

1. 羽撃　Habataki – Wingbeat

有史以来、幾多の困難を超えて人は歩き続けてきた

そして今を生きる我々もまた、荒ぶる波に飲まれ翻弄されている

嘆きや悲しみを全身で抱えながら、今こそ、不死鳥が火の鳥となって蘇るが如く羽撃こう

我々の体の真ん中で打ち鳴らされる心臓の鼓動

そのエネルギーを翼に変え、飛び立とう

1. 遠音　Toon – Tone

様々な人生、様々な風景、人間模様、好きなものや嫌いなこと

色とりどりに彩られた日常とこの世界と私とあなたと

耳をすませば聴こえてくる、遠い場所からの音色

1. 熱情　Netsujoh – Passion

心の中に感じる、燃え上がる様な激しい想い

身体の中で炎のごとく熱く燃え上がる魂

その魂の炎を提灯に灯して歩いてゆく

情熱を掲げ、太鼓を打ち鳴らしながら

1. 颯　Hayate – Invigorating breeze

火の鳥の翼がはためく

爽快な風が木々を揺らし、水面に波紋が踊る

混沌の風景を貫き、未来へと羽ばたく翼よ

希望の光へ、一直線にゆけ

1. マスラオ　Masurao – The Brave Heart

古来、和太鼓は常に人々を勇気づけてきた

命を祝す祭りの中心に在り、人々はその音に引き寄せられ、唄い、踊った

奏でられる勇壮な響きに生きる勇気、戦う勇気を奮い立たせた

我々も奏でよう

その勇気の音を今日、この場所で

休憩

1. 楽打　Rakuda – Joy of the Beat

楽打とは、「楽しい」という言葉の「楽」という漢字と「太鼓を打つ」の「打」という漢字を組み合わせた造語です。音の響き（発音）は日本語で動物の「らくだ」をイメージしています。らくだの少しとぼけた様な感じ、果てない砂漠を飄々と歩いている感じをイメージしながら「楽しく打つ」それが楽打という曲です。倭の代表曲とも言える曲で、倭はこの曲と共に、果てない世界を旅しています。

1. 烈火　Rekka – Wildfire

読んで字のごとく、烈しく燃える炎という意味を持つこの曲

共に切磋琢磨し合う者同士が太鼓を通して火花を散らす。

個性豊かにぶつかり合う心臓の鼓動のエネルギー。

いつしか心音がシンクロし始めます。

1. 我楽多　Garakuta – Odds and Ends

我楽多とは、使い道がなく役に立たなくなったもののことです。

でもそれはゴミではなく、もしかしたら誰かの宝物かもしれません。

漢字で書くと、意味は「我（Ga）、楽（Raku）、多（Ta）」＝「I have fun」。

多分、訳があってこの世に生まれたけれど、それほど役にもたっておらず・・・。

でもまあ私なりに色々考えて今日も生きている。

和太鼓ではなく、チャッパという小さな楽器を使ったコミカルな曲です。

1. 炎人　Enzin – Ball of Fire

七転八起、全力でいこう

倒れても起き上がれ

疲れて寝てばかりは体に悪い

あれこれ細かいことは考えず突き進もう

成せばなる、成さねば成らぬなにごとも

今日もエンジン全開！